

沿海地方における人為起源の漂着物に関する流出防止及び除去事業について

1 自治体・所属：沿海地方天然資源・環境保全局 戦略的発展・投資活動・予算管理課

2 発表者：課長 Y.G.タラセンコ

3 要旨：

沿海地方は美しくて個性的な地域である。自然そのものが、地域の住民及び観光客のために必要なあらゆる条件をそろえた環境を作り上げている。沿海地方の経済と住民の生活は海と密接な関係を持っている。海岸の長さは約 1,350 kmである。

水域の漂着物の問題は、漂着物の発生源と分かる地域はもちろんその他の地域を含めた全ての地域にとって重要な課題となっている。沿海地方も例外ではない。海洋ごみの問題は景観の問題ではなくなった。今、海洋ごみの問題は環境、経済、人の健康、生活環境を脅かす問題となった。

沿海地方では、国際的、全ロシア的、地域的な事業が、次の主な分野で実施されている。

それぞれの事業は、国家機関、地方自治体、企業、ボランティアを含む公的団体、並びに北東アジア地域の自治体及び国際機関と緊密な連携のもとで行われている。

事業が行われている主な分野は次のとおりである。

- ロシア連邦政府との相互関係に基づく対策（地方のすべての水域が連邦政府の管轄にある）；
- 総合廃棄物管理システムの構築；
- 企業の環境負荷活動の範囲についての効率的な国家許可制度；
- 企業などの自然保護関連法令の遵守についての国家機関による監視；
- 住民の環境教育レベルを高め、様々な企業、団体等の環境活動への参加を推進する環境啓発活動；
- 北東アジア地域の自治体との連携。

しかし、様々な対策が実施されているにもかかわらず、海洋ごみの問題は確実に管理されているとは言えない。

海洋ごみ対策については、政府間、国内、自治体間及び地方レベルで継続、発展させ、規模をさらに拡大する必要がある。また、政府レベルでは、海洋ごみの発生抑制を進めることが重要である。さらに、海洋ごみの処理及びリサイクルに活用可能な最新技術を互いに共有することが重要である。

将来的には、海洋ごみ問題を解決するために、政府及び行政機関だけではなく、廃棄物処理施設、海運会社、NPO、教育機関等も定期的に意見交換を行い、対策を推進する必要がある。

沿海地方政府は全ての自治体がこの共通の問題を解決するために対策をとっていることに関して感謝する。今後も経験を提供し、海洋ごみの流出防止及び除去活動に関する共同事業の推進に協力する。